

	こう ずけ だい 上野臺	第12号 発行日 令和7年1月	発行元 本多上野介正純公を学ぶ市民の会 〒013-8601 秋田県横手市条里一丁目1番64号 横手市まちづくり推進部横手地域課内 TEL0182-32-2718
---	----------------------------	-----------------------------------	---

※かつて本多上野介正純公が横手での余生を過ごした高台が、現在も「上野台(こうずけだい)」と呼ばれている。



400年 その先へ

会長 多賀糸 敏 雄

新春のお慶びを申し上げます。上野臺の殿さまは、慣れぬ雪国での正月をどうやって過ごされていたのでしょうか？梅もどきは、真っ白な積雪の合間から、きっと赤い実を覗かせていたことでしょう。

昨年はお蔭様で、当会の事業として諸田先生にご参加いただき「設立20周年記念祝賀会」を開催することができました。ご協力いただいた関係者の方々をはじめ会員、事務局の皆様へ衷心よりお礼と感謝を申し上げます。

さて、現在の世界を見渡すと、多くの国々では権力争いが勃発しております。猛烈な速度で情報が行き交う時代、善か悪か、偽か真実か、そしてAIの台頭等、世間は日々騒然と過ぎていきます。

古に目を転じると1614年の大阪冬の陣に出陣した秋田藩の武将梅津憲忠が、梅津政影日記の作者である、弟政影に宛てたとみられる書状が見つかったと、秋田魁新報北斗星にありました。その冬の陣から10年後の1624年、権力争いで正純公は横手に配流されました。それから400年の節目が昨年であったことから、記念誌「上野台の本多さま」を改めて読み返しながら、当会の20年を振り返り祝ったところです。

「大政治」と「小政治」という言葉があります。「大政治」とは、国の方針を定め新しい政策を打ち立て、国際社会で活発に発言し、世界をリードするような政治政策を進めることであり、「小政治」とは、選挙民の投票を集め、有力政治家の指示を得、各種の政治勢力の間を取り持つなどして、政治という小さな社会で有利な地位を築くことです。わが故郷横手を正純公は上野台から見守っています。

1. 令和6年度事業 会設立20周年記念祝賀会を開催しました。

令和6年11月21日(木)によこてシャイニーパレスにおいて、本多上野介正純公を学ぶ市民の会の設立20周年記念祝賀会を開催しました。今年は当会が発足した2004年から20年、さらに本多上野介正純公が横手に配流された1624年から400年の節目の年に当たります。

記念祝賀会では長年にわたり会の発展に貢献された顧問の佐川君子氏と、墓碑参拝者に無償で駐車場を提供された越後谷利秋氏に感謝状を贈呈し、高橋大横手市長、横手市議会青山豊副議長から御祝辞を頂戴しました。



▲挨拶する多賀糸会長



▲佐川君子顧問に感謝状を贈呈



▲越後谷利秋氏に感謝状を贈呈



▲高橋大市長の祝辞



▲青山豊副議長の祝辞



▲乾杯の挨拶と音頭をとる
鶴田有司県議会議員



▲マダム二胡の皆さんによる祝賀演奏



▲西野幸子さんの演奏と
赤川さんの朗読



▲諸田先生のお言葉



▲諸田先生と懇談する会員



◀越後谷(ごや)さんによる
サプライズ演奏



▲交流する会員のみなさん

当日は「マダム二胡」の皆さんによる二胡の祝賀演奏と、二胡の調べに乗せて赤川千賀子さんが小説「梅もどき」の一節を朗読し、祝賀に華をそえました。

翌日の講演会のために来横されていた小説家、諸田玲子先生にも御臨席いただき、「横手は第二の故郷」という、あたたかいお言葉を頂戴しました。

鶴田県議会議員の挨拶と乾杯で祝宴となり、この日のために特注した「本多まんぜう」もテーブルに並びました。千葉県からかけつけた会員もあり、参加者は旧交を温め交流を深めました。

また祝賀会翌日には、諸田先生をご案内して本多上野介正純公墓碑を訪れ、歴史探究への思いをあらたにしました。



▲諸田先生と共に上野介正純公墓碑前にて

2. 小説家 諸田玲子氏 講演会が開催されました。



令和6年11月22日(金)横手市生涯学習館 Ao-na において、諸田玲子先生の講演会『蘭画に魅せられた三人、その絆を描いて』が開催され、当会員を含め約110人が聴講しました。

講演会では8月に刊行された小説「岩に牡丹」で描いた秋田蘭画と歴史の背景について熱く語られました。

それに先立って、「梅もどき」執筆に際しての横手での取材、当会との出逢いや関わりについてもお話されました。



以前当会で先生に贈呈した「梅もどき」の鉢植えは、ご自宅ベランダで成長し、今年初めて紅い実が実ったこと。また本多墓碑に植栽されている白い実をつける「梅もどき」はとても新鮮な印象をもったとも語られました。

その後の質問コーナーでは次々と質問が寄せられ、和やかな雰囲気の中、丁寧に答えてくださいました。

サイン会ではサインを求める長蛇の列ができ、先生は一人一人と笑顔で語らいながらサインに応じていました。

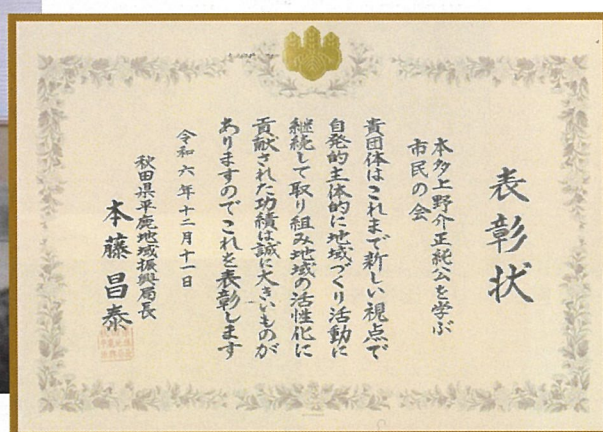
3. 令和6年度平鹿地域振興局「元気なふるさと秋田づくり」顕彰事業にて 当会が表彰されました。

令和6年12月11日(水)秋田県平鹿地域振興局にて、令和6年度「元気なふるさと秋田づくり」顕彰事業の受賞者として、当会が表彰されました。

この事業は、地域のために自発的・主体的な地域づくり活動をしている団体等を「元気なふるさと秋田づくり」実践者として表彰し、地域づくり活動の活性化を図るもので、表彰式には会を代表して多賀糸会長が出席し、賞状の授与を受けました。



表彰を受ける多賀糸会長



4. 本多上野介正純公墓碑前に参拝者用駐車場を整備しました。

本多上野介正純公墓碑前の道路は狭く、駐車スペースの確保が懸案事項となっておりましたが、令和6年7月に墓碑前の土地所有者から横手市が土地寄付の申し入れをいただき、墓碑参拝者用駐車場として整備しました。参拝の際はご利用ください。

右の写真中央（参道からごみ集積所までの部分）が駐車スペースとなっております。（冬季は閉鎖）



*** 本多上野介正純公を学ぶ市民の会 特設ホームページ(横手市ホームページ内) ***

🔍 横手市ウェブサイトの情報を探す

本多上野介正純公を学ぶ市民の会

✕ 検索

横手市ホームページ内に、これまでの本会のあゆみ等掲載しておりますのでどうぞご覧ください。